

2015—2016 第 2 回中部評議会報告

開催日時： 2015 年 11 月 28 日（土） 12:00～13:00
場 所： 南山ファミリーYMCA

進行 中部書記 三井秀和

- ①開会宣言・点鐘 中部部長 荒川恭次
- ②ワイズソング斎唱 全員
- ③開会の祈り 次期中部部長 川口 恵
- ④開会挨拶 中部部長 荒川恭次
- ⑤評議会定数確認 書記 三井秀和
・算定出席数 21 名 出席者数 20 名 委任状提出 0 名 合計 20 名により部評議会定数をたし成立を確認成立。（中部部則第 9 条 5 項）
- ⑥議長選出（中部部則第 9 条 3 項）議長は部長とすることを説明 書記 三井秀和
・部則により荒川中部部長を選出
- ⑦議長挨拶 中部部長 荒川恭次
- ⑧議案・協議
【第 1 号議案】2015～2016 年度会計予算修正 中部会計 早川正人
11/28 日付予算案について内容を説明後今期、部事業開催時に事業主査を招へいするに当たり交通費組（実費 70%）の予算化組み込み案提出。
「説明内容」
収入：1. 収入について前回 108 名として算出したが 96 名に減員修正し算出
支出：1. 「部長活動費」を「部長・役員活動費」に変更、
2. 中部主査活動費について無条件での各主査への出金を見直し経費の実費執行へ変更し予算額 70,000 円へ増額
3. 印刷費を 30,000 円の減額
4. 繰越見込み金額を 75,803 円とする
- 「各委員より下記の内容問い合わせと修正意見」
大西直前部長：
① 繰越金見込みが前期 198,603 円であったが今期 75,803 円まで減額されているのは支出が多い予算であり次期のため例年並みの繰越金になるよう見直しが必要。
② 第一号議案提案理由内容は役員・事業出を招へいするに当たり交通費（実費 70%）k 予算化修正承認が議案であり他の項目変更と予算金額変更は第一議案提案理由として不適切との指摘。
③ 予算案内の「部長・役員活動費」について「役員」の活動費として計上すると今後の予算化に不具合が生じるおそれがある。
- 平口監：
① 厳しい予算見込みであり例年並みの項目と金額での対処を求める。

都築南山クラブ会長：

①会員減少であり支出を抑える予算を求める

川口次期部長：

①固定費以外の支出が昨年比増額となっているため内容見直しが必要

「常任役員より回答と説明」

① 「部長活動費」を「部長・役員活動費」に改定するのは部長限定ではなく役員にも経費が発生する事を見込み計上、また実質部長単独の年間活動費については必須な活動のみであれば250,000円は過多と考えている。

②主査活動費実費執行はより確実な活動を目指し実費出金とすべきで増額として組み入れた。

以上の議事討議があり最終的に荒川部長より第一号議案は取り下げとして次回、第三回評議にて各委員よりの意見を組み入れた 2015~2016 年度会計予算再修正案提出とすることで承認を得る。

【第2号議案】2017~2018 年度中部部長選出ホストクラブの件

次々記部長を山内ハルミ(金沢クラブ)、またホストクラブを金沢クラブとする事について承認される。

⑨各クラブより近状報告を受けるが特に金沢クラブは次々きクラブ設立 70 年を迎える事の説明

⑩監事講評

中部監事 平口哲夫

討議が活発に行われて有意義であった。

⑥開会の祈り

次期中部部長 川口 恵

⑦閉会点鐘

中部部長 荒川恭次

⑦閉会

私見：1 時間内で予算内について十分に議論が出来ず、一方的な意見の出し合いとなってしまう次回は時間をとり納得できる評議会とすべてと思う。